

料理教室

首里更生保護女性会

藤村悠子

がじゅまる沖縄での料理教室は、平成十九年三月から十八年間続いている私たちのメイン活動です。

施設にいる人たちが、自立するときに食事を自分で作って食べるという基本的なことができるように支援しています。難しい料理ではなく、簡単で材料費のあまりかからないメニューにしています。と言ってもやはり季節や行事に合わせて料理も取り入れて、簡単にできるように工夫をします。

調理をする時、真面目に取り組んでいる姿は微笑ましいものです。出来上がった料理を盛り付けてみんなで「頂きます！」を言っておく食べる時の幸せそうな様子を見ると、こちらも気持ち温かく嬉しくなります。



消防避難訓練について

令和六年十一月二十日(水)十五

時から一時間、消防訓練を実施しました。

訓練では、火災時の避難の手順、初期消火訓練、消火機器の取り扱い等を学びました。

緊急時にはだれしも慌てるものです。日頃から訓練で何度も手順を確認することで万が一の時、行動に活かされると思います。

今後共寮生と職員、地域の方々の安全安心な生活のため訓練を重ねて行きたいと思っております。



DV相談室から

がじゅまる沖縄では、沖縄県DV防止対策事業を受託しDV加害者更生相談等の活動を行っておりますので、利用者の声を紹介します。

50代男性(元寮生)

私は二年前に更生保護施設に入所しており、当時の比嘉施設長から勧めもあり、DV相談室を利用し始めました。

私は学生の頃は虐めの被害者でしたが大人になってからは犯罪者として生きていました。DV講座やグループに参加してみると、自分とDV加害者の苦しみは同じだと感じたので、退寮後も時間があるときは参加しており、今では私の心のお守りであり、大切な居場所となっています。仕事で心が乱れても、お守りを想い共に歩む仲間を思い出すと心が平穏になります。これからも学び続けていきます。

比嘉施設長退職と
那覇保護観察所
人事異動について

長年当施設のためにご尽力頂いた比嘉施設長が令和七年三月末をもって退職されました。長い間寮生の良き相談相手として、また、時には厳しく接して頂き、寮生からも信頼が厚い施設長でした。

今回退職はされましたが、これからも当施設の良き理解者として宜しく末永くご支援ご協力をお願い致します。

また、今年度四月那覇保護観察所人事関係において、当施設を担当して頂く異動では、末松愛子首席保護観察官が長崎保護観察所より着任されております。

これから当施設の運営とまた、寮生処遇、支援について、さらには、観察所と当施設の連携及び当施設へのご指導等宜しくお願い致します。



比嘉 寛 前施設長